

# よちよち 12月9日(木)

晴れ 加藤 恵美子



砂場に様々な容器を準備すると、早速興味をもって集まって来てくれました。『これはなんだろう?』というような表情で砂を入れてはひっくり返し「できた!」と嬉しそうにみせてくれました。あおとくんは牛乳パックにシャベルで砂をすくい、いっぱいになってくる様子を時々確認しながら、じっくり楽しんでいました。にいなちゃんとかいりくんは、トレイに砂や葉っぱを入れて「ごはんできたよ」「アイスクリームだよ」とみせてくれました。その後、三角屋根のお家に持って行き、「せんせいもたべよう」と誘ってくれました。一緒に「いただきます」をして「あむあむ…」「おいしいね」等と会話を楽しみながら楽しく遊びました。本日はここでの砂遊びが楽しくて、ずっと離れずに遊んでいた子もいました。

すすちゃんが畑で大根を見つけて収穫してくれたので、亜貴子先生が早速大根の浅漬けを子ども達と一緒に作ってくれました。包丁に少しずつ慣れてきて、先生と一緒に“トントン…”と上手に切ることができました。その後袋に入れてもみもみし、みんなで美味しく頂きました。遊んでいる間に食べる浅漬けは子ども達にとってとても美味しく、おかわりをする子も沢山いました。

## 保育者の配慮

- 外に出た際にコンパネが濡れていて、滑ってけが等の予想がされたため、雑巾で拭いてから遊べるようにした。
- 砂あそびコーナーに空き容器、牛乳パック、カップ等を多めに出して創造活動が盛んになるように配慮した。
- 大根の浅漬けを子どもと切る際に他の子が手を伸ばしてくる時もある為、危険が無いように傍にも保育者が付き楽しめるようにした。